



京都市国際交流協会にて

未来を翔ける 吉野川市国際交流協会



吉野川市の誕生と共に、鴨島町国際交流協会の歴史と組織を引き継いで誕生した吉野川市国際交流協会(YIA)は、「地域に根ざした市の国際化」を図るため、今年度も多彩な活動を展開して参りました。大きな事業としては、平成17年度徳島県協働事業推進補助金「とくしまパートナーシップ推進事業」により、7月に「ドイツの高校生のホームステイ受け入れと交流」を実施しました。徳島大学と連携し、日本と17世紀から繋がりのあるドイツ・レムゴ市で日本語を学んでいるエンゲルベルト・ケンペル・ギムナジウムの高校生10名のホームステイを9日間受け入れ、日本語指導や俳句、茶道、書道など日本の文化の紹介、夏祭りと銘打って阿波踊りやバーベキューなどを企画し、会員や地域住民の皆様との交流を深めました。

また、T・TAT(高知・徳島・兵庫・京都)地域連携軸形成支援助成事業で「新市誕生記念 国際交流バスツアー」を実施して京都を訪問し、京都市国際交流協会の施設見学及び交流を行いました。さらに(財)徳島県国際交流協会から地域共生ネットワーク形成事業の委託を受け、鴨島、川島で開講している日本語教室

で中国、韓国、インドネシア、フィリピン、エジプトなど多国籍の外国人の指導にあたりました。日本語指導は、その他、上板、石井や企業にもボランティアで出向いています。十数年に渡る日本語教室の実績は県内でも屈指の活動と評価されており、これが委託事業に繋がっています。

地域国際交流事業では、今年度も鴨島小学校、学島小学校、森山小学校、牛島小学校に外国人を講師として派遣しました。小学生の頃から外国人と交流することによって国際理解を深め、人権教育にも役立てていただいております、大変好評です。

阿波踊り「国際交流連」では、市民の皆様が参加する「にわか連」とジョイントして100人を越える連となって踊り込み、拍手喝采を受けています。その他、まちかどコンサートで開いているフリーマーケット「国際交流ひろば」、国際理解講座、国際交流クッキングなど実施しておりますが、さらに市民の皆様が国際交流を気軽に楽しんでいただける機会や場所を提供して参りたいと思いますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

吉野川市の外国人登録者数(2005年12月31日現在)

中国 248名、フィリピン 95名、ベトナム 17名、韓国 9名、モンゴル 6名、アメリカ合衆国 6名、その他 14名 合計 395名

*その他(タイ 4名、オーストラリア 3名、朝鮮 2名、ブラジル 1名、カナダ 1名、ロシア 1名、南アフリカ 1名、英国 1名)

事務局だより

2005年度吉野川市国際交流協会役員

会長 瀬尾規子
 副会長 手塚功、小林由美、野口優子
 監事 山下留理子
 事務局 吉野川市教育委員会
 会員数 117名 (2006年2月現在)

未来へ翔ぼう

瀬尾 規子



地域の小学校から依頼を受けて、外国人を講師として派遣していますが、最近ではアジア圏の方々のご指名を受けることが多くなりました。身近なアジアに生きる人たちのお話を聞くことは、とても大切ではないかと思えます。小さい頃から、さまざまな国の人たちと接し、国際的な視野を持って未来に翔んでほしいと願っています。YIAがその一翼を担っています。



留学生の鴨島小学校訪問

専門部の活動

◎支援部 (担当: 手塚功副会長)

- (1) 日本語教室の開催
- (2) 外国人の訪問インタビュー
- (3) ALTの支援と協力
- (4) 各地域の国際交流支援

◎交流部 (担当: 吉野美保理事)

- (1) 国際理解講座の開催
- (2) ホームビジット・ホームステイ受け入れ
- (3) 在住外国人と町民や会員を対象にした交流事業
- (4) 阿波踊りへの参加

◎広報部 (担当: 日野恵美子理事)

- (1) 機関紙「国際交流よしのがわ」の発行(年1回)
- (2) YIA会員だより発行(毎月1回)
- (3) YIAホームページの更新

◎環境部 (担当: 那須幸男理事)

- (1) フリーマーケット「国際交流ひろば」の開催
- (2) 外国人の人権を考えるための研修会の開催
- (3) 異分野の「交流ネットワーク」を構築し協働する事業

会員募集

吉野川市国際交流協会では、新しく会員になってくださる方々をお待ちしています。外国語が話せなくても興味のある方はどなたでも随時入会できます。事務局にお気軽にお尋ねください。

年会費: 個人 2,000円、団体 5,000円 (入会随時)

事務局: 吉野川市教育委員会

TEL (0883) 42-4115、FAX (0883) 42-5566

2005年度の主な活動

[2005年]

- 5月: 総会、記念講演会「ドイツと私」徳島大学 桂教授
 6月: 阿波踊りの練習開始(踊りと鳴り物)
 ドイツの高校生ホームステイの説明会
 日本語サロン(川島教室)
 第1回吉野川市環境デザイン研究会
 「フィンランドの芸術教育」楡木令子さん
 7月: ドイツの高校生ホームステイ受け入れ
 料理教室(日本料理、そば打ち体験 白川美智代さん)
 地域国際交流(学島小学校 韓国人 姜順任さん)
 8月: 阿波踊り「国際交流連」
 「ドイツの高校生滞在記」展示 川島図書館
 9月: ドイツの高校生ホームステイ事業の学会報告
 (徳島大学)
 10月: ALT 歓迎会
 「ドイツの高校生滞在記」展示 山川図書館
 日本語サロン(上板教室)
 地域国際交流(鴨島小学校、カンボジア、中国)
 11月: T・TAT 国際交流バスツアー
 (京都市国際交流協会)
 地域国際交流(鴨島小学校、カンボジア)
 地域国際交流(学島小学校、インドネシア、マレーシア、バングラデシュ、中国)
 12月: 地域国際交流
 (牛島小学校、子供料理教室 韓国人 姜順任さん)
 とくしまNPOフォーラムで外国人支援発表
 (手塚副会長)

[2006年]

- 2月: 徳島大学留学生との異文化交流会(鴨島小学校)
 国際理解講座(「フランスひとり歩き」日野理事)
 3月: 地域国際交流(森山小学校 中国人 山田琴美さん)
 英会話教室体験学習
 YIA 機関紙「国際交流よしのがわ」第2号発行

◎ 英会話教室(毎週1回)

◎ 日本語教室

(鴨島: 毎週2回、川島: 毎週1回、上板: 毎週1回)

◎ フリーマーケット「国際交流ひろば」(毎月1回)

◎ 英会話サークル(毎月2回)

◆ 編集後記 ◆

昨年は所用でほとんど留守にしておりました、皆様にご迷惑おかけしました。復帰してみますと、YIAの活動も益々多種多様になっており、皆さん一人一人の努力の成果だと思えます。その中で、日本語教室など、長年ずっと続けられて居られることがとても意義深く、こうした継続した活動こそ大事だと気づかされました。私も自分にできる事を考えてみるよい機会となりました。

(E.H)